

図脳PRO23 図脳rapid23 追加/改善機能一覧

図脳RAPIDPRO22/図脳RAPID22から図脳RAPIDPRO23/図脳RAPID23への改善機能です

P=図脳RAPIDPRO23のみに搭載された機能です

ファイル			
ファイルプロパティ	コマンド名を変更しました。		
出力: PDF形式	印刷色テーブル数が20になりました。		
出力: 全図面PDF形式	出力対象ごとに出力調整を行えるようになりました。 印刷色テーブル数が20になりました。	P	
出力: 範囲PDF形式	印刷色テーブル数が20になりました。	P	
印刷	印刷範囲を用紙にフィットさせる自動倍率が簡単に指定できるようになりました。 印刷色テーブル数が20になりました。 印刷速度が向上しました。		
範囲印刷	印刷範囲を用紙にフィットさせる自動倍率が簡単に指定できるようになりました。 印刷色テーブル数が20になりました。 印刷速度が向上しました。		
すべて印刷	印刷対象ごとに印刷調整を行えるようになりました。 印刷色テーブル数が20になりました。 印刷速度が向上しました。	P	
新搭載 ベーシックレイアウト簡単作成	範囲指定だけで簡単にベーシックレイアウトを作成できるようになりました。	P	
新搭載 作業ウィンドウ復元	保存した作業中のウィンドウを復元できるようになりました。	P	
新搭載 作業ウィンドウ保存	作業中のウィンドウの状態を保存できるようになりました。	P	
新搭載 作業ウィンドウ設定	作業ウィンドウ復元及び作業ウィンドウ保存に関する設定コマンドを追加しました。	P	
編集			
選択コマンド	配線の折れ点移動時に、折れ点を追加できるようになりました。 図形検索ができるようになりました。 矩形グリップ点モードの場合に、カットインできるようになりました。 型抜きモードでのカットインに対応しました。	P	
図形編集	図形移動 図形複写	型抜きモードでのカットインに対応しました。 型抜きモードでのカットインに対応しました。	
新搭載 詳細編集	中間省略図	中間省略図が簡単に作成できるようになりました。	P
文字編集	文字属性変更 補助文字属性変更 寸法文字属性変更 引出文字属性変更 一括文字属性変更 文章置き換え	設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。 設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。 設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。 設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。 設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。 配置基準位置が変更できるようになりました。	
寸法線修正	寸法線修正 寸法属性変更 連続寸法部分修正	Ctrlキーを押しながら連続寸法線をクリックすると、連続寸法部分修正が行えるようになりました。 通過点指示を省略することができるようになりました（編集設定で設定します）。 連続寸法線以外の寸法線も修正できるようになりました。 Ctrlキーを押しながら連続寸法線をクリックすると、寸法線修正が行えるようになりました。	
引出線編集	引出属性変更	設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。	
新搭載 グループ	グループ化 グループ属性変更 部品表作成	グループ属性の項目名が変更できるようになりました。 グループ属性編集の操作性が向上しました。 グループ属性の項目名が変更できるようになりました。 グループ属性編集の操作性が向上しました。 表データ(表機能)を使用した新しい部品表作成コマンドを使用できるようになりました。	
新搭載 図形検索	図形検索 図形検索(次) 図形検索(前) 図形検索(グループ化) 選択図形を検索形状へ	図形検索(形状または文字)が行えるようになりました。 図形検索(形状または文字)が行えるようになりました。 図形検索(形状または文字)が行えるようになりました。 図形検索(形状)でグループ化できるようになりました。 図形検索用の図形を選択するコマンドを追加しました。	
表示			
表示設定		非表示レイヤを指定した色で表示できるようになりました。 背景色付きの文字を上に表示できるようになりました。	
多機能ビュー	作図レイヤ 図形プロパティ	レイヤと図形をまとめてコピーできるようになりました。 コピーしたレイヤと図形を貼り付けられるようになりました。 文字や寸法線などを複数選択した場合に、一括でフォントを変更できるようになりました。	
作図			
新搭載 線分	配線 一括配線	配線を作図できるようになりました。 複数の配線を一括で作図できるようになりました。	

文字編集	文章記入	文字の配置基準を文章の配置基準に合わせができるようになりました (環境設定で設定します)。	
		右クリックメニューで配置基準位置の変更ができるようになりました。	
		履歴に対応しました。	P
		文章位置 (左詰め、中央、右詰め) を入力欄に適用できるようになりました。	P
		1クリックによる配置に対応しました。	P
ラスタ			
ラスタ設定		プレビューが表示されるようになりました。	
表機能			
表作成		表データ(表機能)を使用した部品表を作成するための機能を追加しました。	P
		ソート機能を追加しました。	P
表修正		配置時の右クリックメニューの「表配置イメージ表示」で、表のイメージを確認しながら配置できるようになりました。	P
		表データ(表機能)を使用した部品表を作成するための機能を追加しました。	P
		ソート機能を追加しました。	P
設定			
選択設定		選択フィルタのダブルクリックで、1項目だけにチェックを付けることができるようになりました。	P
		選択フィルタのダブルクリックで、全ての項目にチェックを付けることができるようになりました。	P
		選択済みの図形属性を選択フィルタに反映する機能を追加しました。	P
		属性参照ボタンの右クリックメニューで、参照する属性が設定できるようになりました。	P
文字設定		設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。	
寸法設定		設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。	
引出線設定		設定数が20になり、設定名を簡単に変更できるようになりました。	
編集設定		ステップ角度の表示に関する設定を追加しました。	
		型抜きモードの設定を追加しました。	P
		寸法線修正コマンドで通過点指示を省略する設定を追加しました。	P
キー設定		コマンドを検索できるようになりました。	
環境設定	操作-拡張操作	文章記入時の文字配置基準位置を下側に固定するかどうかの設定を追加しました。	
	操作-拡張操作	Vistaスタイルのファイルダイアログを使用するかどうかの設定を追加しました。	
	画面-色	多機能ビューの背景色を指定できるようになりました。	
	選択コマンド	矩形グリップ点モード時のグリップ点移動時にカットインを行うかどうかの設定を追加しました。	P
	画面	ダイアログサイズの設定を追加しました (一部のダイアログには適用されません)。	P
	画面-画面描画/ちらつき低減	画面ウィンドウの描画にビットマップを使用するかどうかの設定を追加しました (描画速度が向上する可能性があります)。	P
	画面-画面描画/ちらつき低減	選択図形を上に表示するかどうかの設定を追加しました。	P
	図面枠/部品表	表データ(表機能)を使用した新しい部品表作成コマンドを使用するかどうかの設定を追加しました。	P
	その他	連続寸法線の矢印向きを自動で作図する場合に、区間毎に矢印の向きを判定する設定を追加しました。	P
ウィンドウ			
フローティングウィンドウ化		フローティングしたウィンドウのメニューバーも「全てのツールバー/ペインを固定する」により、固定されるようになりました。	
ヘルプ			
サポートリンク集		よく使用される図脳クラブのコンテンツへのリンク集を追加しました。	
ライセンス認証/解除		ブラウザを使用せずにライセンス認証 (または解除) ができるようになりました。	
バージョン情報		ユーザー登録ができるようになりました (ブラウザが起動します)。	
その他			
ファイルダイアログ		Vistaスタイルのファイルダイアログに対応しました。(開くコマンドの場合、プレビュー機能はなくなります。)	
		古い形式のファイルダイアログの場合、任意のフォルダを登録し簡単に切り替えることができるようになりました。	
型抜きモード		ハッチングまたは塗り図形で形状カットインを行う場合に、その形状で正確にカットできるモードを追加しました。	P
ステップ角度		ステップ角度が有効な場合に、角度を表す線を太線で表示できるようになりました。	
		ステップ角度が有効な場合に、角度を表示できるようになりました。	P
選択フィルタツールバー		選択フィルタのダブルクリックで、1項目だけにチェックを付けることができるようになりました。	P
		選択フィルタのダブルクリックで、全ての項目にチェックを付けることができるようになりました。	P
新搭載	RV変換キット	弊社製品の図脳RVコンバータをオプションキット化しました。	